

【情報公開文書】

1. はじめに

京都大学大学院医学研究科 免疫細胞生物学 教授 上野英樹を研究責任者とし、ヒト検体を用いて医薬品候補分子を研究することにより、自己免疫疾患の新たな治療につながるような免疫現象の解明を目指しています。本研究は京都大学医の倫理委員会にて審査され、研究機関長（京都大学大学院医学研究科長および京都大学医学部附属病院長）に承認されたものです。

2. 研究課題名

ヒト検体を用いた医薬品候補分子の免疫学的作用解明

3. 研究の目的

本研究では、医薬品候補分子の免疫学的作用を解明し、自己免疫疾患の新たな治療へとつながる知見を得ることを目的としています。

4. 研究期間

2030 年 3 月 31 日までの研究が承認されています。将来的に研究の延長を申請することを予定しています。

5. 利用または提供する試料・情報の項目

本研究にて新しく収集する検体やその情報以外に、これまで既に得られている下記の試料や情報を用いて研究を行います。

（試料）研究計画「病理組織材料の診療目的外使用」（第 603 号）、「生体試料の保管と将来の研究利用についての説明文書」（1056 号、R0097 号）、「アレルギー病態の分子機構解明」（第 G1212 号）、にて採取された生体試料。

（情報）研究に使用する生体試料に関する性別、疾患名、年齢、診療情報

2012 年 3 月から 2030 年 3 月の間に、京都大学医学部附属病院においてアデノイド・扁桃摘出術を受けた方、京都大学医学部附属病院にて臍帯血を提供された方、ボランティアを申し出て京都大学免疫細胞生物学に血液を提供された方。

6. 試料・情報の利用目的・利用方法

生体試料から分離した細胞を医薬品候補分子を加えて培養し、免疫学的反応を FACS や RNA 定量、サイトカイン定量にて解析する。共同研究機関へ試料を提供する場合は研究対象者の個人情報を削除し匿名化された状態で提供する。また情報は提供しない。

7. 主な共同研究機関

滋賀県立小児保健医療センター 耳鼻咽喉科 医長 中井麻佐子
小野薬品工業株式会社 イムノロジー研究センター センター長 柴山史郎

8. 試料・情報の管理について責任を有するものの氏名

京都大学大学院医学研究科 免疫細胞生物学 教授 上野英樹

9. 研究資金・利益相反

本研究は、公的研究費である運営費交付金および小野薬品工業株式会社との共同研究費により実施します。利益相反については「京都大学利益相反ポリシー」「京都大学利益相反マネジメント規程」に従い、「京都大学臨床研究利益相反審査委員会」において適切に審査しています。

10. 連絡先

本研究に関する資料の閲覧（個人情報ならびに知的財産の保護等に支障がない範囲になります）を希望される方、研究への利用の中止や外部への提供の停止またはその他の相談を希望される研究対象者の方は、下記連絡先までご連絡ください。

京都大学大学院医学研究科 免疫細胞生物学・教授 上野英樹
電話 075-753-4659

京都大学医学部附属病院 臨床研究相談窓口
電話 075-751-4748、E-mail ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp